以下の設問から4つを選んで回答せよ。

 $(x_0,y_0)-(x_1,y_1)$ の 2 点間を直線で結ぶ line(x0,y0,x1,y1) 関数があるものとする。

一連の出題で描く画面は、左下を原点とする。

1 基礎問題

```
int table[4] = { 100 , 150 , 200 , 50 } ;
void main() {
   int i, j, x = 0, y = 0;
                                                          У
(0,250)
                                                                       line(200,250,250,250);
   int* px = &table[3] ; /* 注意 */
   for(i = 0; i < 4; i++) {
                                                                                   (250,250)
      if ( i = 2 ) {
          int y = 100;
         line(x, y, x + 100, y);
      } else {
         for( j = 0 ; j < 2 ; j++ ) {
   if ( i + j >= 4 )
        break ;
             line( *px , y , *px , y + 50 );
             y += 50^{-};
                                                                                    (250,0)
                                                        (0,0)
      }
      px--; /* 注意 */
   }
}
```

2 説明問題 (25)

以下の説明問題から2つを選んで答えよ。

- 1.2次元座標の回転行列について説明せよ。
- 2. 2 消点法について図などを交えて説明せよ。
- 3. コンパイラが行ってくれる最適化について例をあげて説明せよ。

画面の中央から奥に進む先に、正方形が並ぶ絵を描きたい。右図を

3 配列渡しとファイル (25)

```
int i , j ;
for( i = 0 ; i < 2 ; i++ ) {</pre>
                                     | #define RAD (3.141592/180.0)
                                     | double rot[2][2] = {
| { cos(30*RAD), -sin(30*RAD) } ,
| { sin(30*RAD), cos(30*RAD) } ,
    for(j = 0; j < 2; j++)
     ~~~~~(D)5+-
}
void main() {
 FILE* fp; double xy[2], ans[2];
  if ( (fp = ) != (E)4
    while(fscanf(fp, "%lf %lf", &xy[0], &xy[1]) == 2) {
      printf( "%lf,%lf\n", ans[0], ans[1] ); | X 座標,Y 座標で複数行記録され
                                   | ている。この座標に、回転行列
                                   | をかけた結果を出力する
                                   | プログラムを作成した。
| 下線部 (A)-(G) にふさわしい
                                   | 処理を記述せよ。
```

4 遠近法 (25)

}

); -----(E)4

等測軸投影と構造体渡し(25)

下の図を参考にして、与えられた3次元の4点pyr[4]を等測軸投影により2次元の画面に表示 するプログラムを完成させよ。 2次元画面は、左上を原点とする 640x480 の画面とし、画面中央下を 3次元の原点とする。

```
#define RAD (3.141592/180.0)
```

```
struct XY {
                      | struct XYZ pyr[4] = {
                         { 300 , 0 , 0 } ,

{ 0 , 300 , 0 } ,

{ 0 , 0 , 300 } ,

{ 300 , 0 , 0 }
 double x , y ;
struct XYZ {
```

```
}
void main() {
    int i ; struct XY pa , pb ;
    for( i = 0 ; i < 3 ; i++ ) {
       isome_xyz_xy( &pa , &pyr[ i ] );
isome_xyz_xy( &pb , &pyr[ i+1 ] );
```

